

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： TCC-104

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
尿路上皮がん	CBDCA+GEM	21日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高/中	J Clin Oncol 27: 5634-9, 2009 J Clin Oncol 30: 191-9, 2012

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート	6.6mg	点滴静注	30分	↓																				
	アロキシ	0.75mg																							
	生理食塩液	50mL																							
	デキサート	6.6mg	点滴静注	30分								↓													
	生理食塩液	50mL																							
②	ゲムシタピン	1000mg/m ²	点滴静注	30分	↓							↓													
	生理食塩液	100mL																							
③	カルボプラチン	AUC 4.5	点滴静注	60分	↓																				
	5%ブドウ糖液	250mL																							
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓							↓													

<注意事項/備考>

- ✓ 腎機能障害などがある患者への選択肢
- ✓ CBDCA：投与回数を重ねると、ショック、アナフィラキシー様症状の発現頻度が高くなる傾向（8コース前後）
- ✓ GEM：血管痛、皮疹に注意
- ✓ GEM：30分かけて投与（60分以上かけて投与すると副作用増強の可能性）
- ✓
- ✓